



はらんべえ・れお

2015年5月発行

第17号

新規採用奨学生の紹介！

ジョセフ・エウオイ

ムルルティセカンダリー在学

1年生（17歳）



ジョセフ君はムルルティという町のはずれ、サバンナのど真ん中の、土と牛糞の壁でできた手作りの家に、お母さんと弟・妹と住んでいます。お母さんは子供たちの生活費を稼ぐため出稼ぎに出ることが多く、この年で既に大黒柱のような存在です。砕いて言えば、真面目で誠実、しっかり者のお兄ちゃん。

KESTES との出会いが偶然に訪れました。地域で一番と言われる公立学校への入学が決まったものの学費がないため通学できず、町でお母さんの炭売りの仕事を手伝っていた際、あるケニア人と出会います。何気ない会話から、彼が秘めた可能性に気づいたそのケニア人は、はらんべえ（募金）をかき集めて、どうにか1学期の半分だけは通わせてあげることができました。そして偶然そのケニア人が隊員と知り合いであったため、KESTES と繋がることのできたのです。

夢は大学の先生。人生で大切なものは家族と教育。「将来は、お金を稼いで家族を助けたい、貧しくて満足な教育を受けられない人たちを助けたい」と言います。人の温かさに触れた彼が夢を叶え、将来への想いが形になった時、支援の輪はさらに大きく広がっていくのではないかと思います。

いざジョセフ、夢をつかめ！！

（26年度1次隊 水野将伸）

奨学生の成績

支援中奨学生のチーム1の成績を公開します。

奨学生	学年	成績	校内順位
Otieno Lawi	2	C+	49位/187人中
Fatma Swaleh	3	B-	23位/122人中
Ochieng Tiberius	4	C+	173位/293人中
Bonface Mwika	4	B-	28位/151人中
Chebet Diana	4	C+	12位/87人中
Kelvin Ontegi	4	B-	85位/223人中
Maina Kevin	1	B+	20位/53人中

KCSE 速報！！

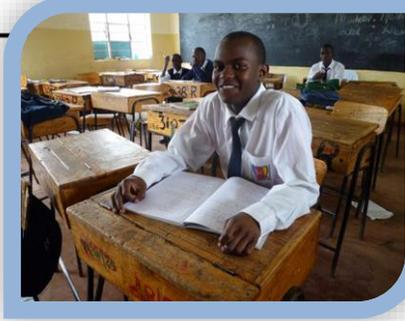
2014年に卒業した奨学生たちの成績を公開。

奨学生たちからは目標に届いてなかったが精一杯やったという達成感があったという声がありました。KESTESの持ち味である奨学生と近いという利点を活かして、これからも彼の進学や就職をできる限り、応援します。

奨学生	地域	KCSE 成績
Charo Lemick Thoya	Malindi	B-
Dennis Waruru Mugo	Njoro	B
Javier Phares Otero	Bondo	B+
David Clinton	Rongo	B+

奨学生の日常をのぞいてみよう!! ～受験生編～

ルビン・オテギ君 ウツミアカデミー在学 4年生



年末には進学を掛けた KCSE を控えているケルビン君。全寮制高校で同級生たちと切磋琢磨しながら勉学に励んでいます。前回のタームでは高校での学習範囲を全て終了したそうで、5月に始まった新タームからは、専ら今までの復習をするようです。そんなケルビン君の学校での生活を聞いてきました。

ケルビン君の1日はとても早く始まります。まだ外が暗くてとても静かな朝3時、起床。6時まで自主学習（授業の復習）と宿題に取り組みます。朝3時にはケルビン君以外にも数人の生徒が起きて自主学習をしているそうです。分からない所は、周りの友人や先生に聞きます。朝食を取ったら授業へ。夕方4時半、授業が終わりちょっと休憩。バスケットボールをしてリラックスします。夜は7時から10時半まで自主学習をした後、ベッドに潜り込みます。睡眠時間も少ないし、殆ど勉強漬けなので少し心配になりましたが、「KCSE に対するプレッシャーはあるけど、学校での生活には慣れているし、KCSE で A を取りたいから」と力強く答えてくれました。ケルビン君の頑張る姿を見ていると、私も頑張らなくては、とこちらが励まされます。

ケルビン君、夢に向かってこのまま突き進め!

(25年度1隊 赤堀友希)

ボンフェス・ムイカ君 カーガセボーイズ在学 4年生



ボンフェス君は今、1つの大きな目標を持って、家族と離れ全寮制の男子高校に行っています。それは、薬剤師または医者になること。多くの努力や試練が求められるであろうその道をどうして選んだのか聞いてみたところ、1つ目の理由はお金をたくさん稼いで家族をサポートしたいということ、2つ目は、彼自身が生物の科目が得意であること、3つ目の理由はお母さんが病気を持っているのでそれを治せるよう。

そのために、朝は4時半から、夜は22時まで学校の授業以外の時間も勉強に励んでいます。週末の夕方は友達と大好きなサッカーを楽しんでいるという男の子らしい一面も伺えました。学期休みは家族と過ごし、午前中はお父さんの仕事の手伝い、夕方は地元のチームメンバーとサッカー、その合間に勉強をしているそう。5人兄弟で末っ子の彼はみんなから可愛がられている様子で、少しシャイな面もありますが、会う回数を重ねるたび、どんどん明るい笑顔を見せてくれるようになりました。今年度最後の高校生活の中、彼の持ち前の高い集中力で目標を達成させ、そして家族がいつまでも健康でいられるよう、応援していきたいと思います。

ボンフェス君、家族のために勉強頑張ろう!

(26年度3次隊 本宮万記子)

「守童バザー」に KESTES 出店！！

2015年1月24日に例年通りナイロビ日本人学校にて守童バザーが行われ、KESTESも出展させていただきました。KESTES運営委員9人がKESTESグッズの販売、子ども向けくじ引きを行いました。奨学生のための収益確保とKESTESの活動を知ってもらう広報が目的です。

KESTESグッズ販売では、相変わらず人気の大陸デザインTシャツに加え、KESTES30周年を記念した動物のイラストクリアファイルも大好評でした。子ども向けのくじ引き大会も大変な人気で開始から列ができるほど大盛況でした。

今後ともKESTESを多くの人に知ってもらい、KESTESサポーターを増やし、安定的に奨学生を支援できるようにKESTES運営委員一丸となり、頑張ります。



KESTES は以下の企業のサポートを受けています！

いつもご支援ありがとうございます！！

Enjoy Our Nutritious Noodles for Kenyan



JKUAT NISSIN FOODS LTD.

(<https://www.facebook.com/#!/jkuatnissinfoods?fref=ts>)

amber hour

Amber Hour Incorporated

株式会社 アンバーアワー

(www.amberhour.com)

「ケニア・マチャコスを拠点にオーダーメイドのナチュラル雑貨を

製造・販売しています。」

Kenya Fruits Solutions Ltd

ケニア・フルーツ・ソリューションズ

(<http://www.kenyafruitssolutions.com/jp/>)

「ケニアの半乾燥地域の農民たちとの連携を大切にしながらケニア産の果物を

使ったナチュラルなドライフルーツを製造販売しています。」

KESTES 委員 32 名・奨学生 8 名(2015 年 5 月現在)

Kenya Students' Educational Scholarship

Website (日本語) <https://jocvkestes.wordpress.com/>

Website (English) <https://jocvkesteskenya.wordpress.com/>

問合せ先: kesteskenya@gmail.com

文責: 26 年度 1 次隊 三関理沙